



会議議事録

会議名	2019年度 第3回 調査・検証委員会 会議
-----	------------------------

開催概要

開催日時	2019年 11月 20日(水) (14:00 ~ 16:00)
開催場所	石川県立音楽堂 コンサートホール3階
出席者	担当常務理事：井手睦 委員長：徳永能治 委員：太田利夫、大仲功一、鬼塚伸也、川上途行、公文敦、橋本茂樹、前田和崇、山口豊

議事内容
<p>1. 井手常務理事より挨拶・提言・理事会報告</p> <p>2. リハビリテーション・ケア合同研究大会 2019 金沢での特別報告について（内容確認） 座長：徳永委員長 演者：前田委員 川上委員</p> <ul style="list-style-type: none">・特別報告の内容について前田委員、川上委員より説明。・前田委員の報告のはじめに調査の目的をしっかりとアピールするように追加する。 <p>3. 平成30年度調査の論文投稿進捗状況について（川上委員）</p> <ul style="list-style-type: none">・倫理委員会を通さなければ論文投稿ができない状況である。 →回復期リハビリテーション病棟協会の倫理委員会を通すことで簡略化可能か確認する。近藤副会長に確認いただく。 <p>※委員会後徳永委員長提案</p> <ul style="list-style-type: none">→日本リハビリテーション・病院施設協会での倫理委員会立ち上げについて検討必要ではないか。 <p>4. 委員会活動報告の協会ホームページへの掲載内容の確認（前田委員）</p> <ul style="list-style-type: none">・平成29年度調査結果を会員専用ページで公開中・平成30年度調査結果についてもリハケア大会2019での前田委員の報告内容をグラフのコメントを除いて掲載する予定。 <p>5. 令和元年度回復期から生活期までのリハビリテーション効果に関する実態調査について（前田委員）</p> <ul style="list-style-type: none">・調査依頼文を事務局提出済、11月会報誌に同封送付。HP上で近日中に調査開始・回答施設増加のための調査方法について →地区担当者の配置について、各県の会員施設と理事の組み合わせ表を作成し検討する。・回収率アップに向けて回答しやすい調査のため、来年度調査では調査項目のスリム化を検討する。



6. 令和元年度会員施設調査（前田委員）

- ・調査依頼文を事務局提出済、11月会報誌に同封送付。HP上で近日中に調査開始
→4月の納入時期に会員施設調査未入力施設について依頼文書を添付する（前回議事録より）
- ・入力方法の簡易化について
→今年度入力内容を入力者に送信、来年度に向けて保存するように掲載する。
- ・入力フォームを前年度はHP上に直接作成していたが、今年度は「google form」を使用する。

7. 地域包括ケア病棟対象とした生活期リハビリテーション効果に関する実態調査について

- ・地域包括ケア病棟協会会長仲井先生に徳永委員長が相談。地域包括ケア病棟協会でも調査を予定しているとのこと。
→当委員会でどのような調査をすべきかを引き続き検討する。調査案などあればメーリングリストを通して各委員より提案する。

8. その他

- ・論文投稿内容について来年度のリハビリテーション医学会（京都）で発表を行うよう調整する。（前回議事録より）
- ・当協会からの調査が会員施設の負担となりすぎないように、調査内容や時期など各委員会をまたいでの調整が必要ではないか（同日理事会で報告する）。

次回予定	2020年	月	日（ ）	開始時刻 （ :00 :	終了時刻 ～ :00 ）
------	-------	---	------	-----------------	-----------------

議事録作成日	2019年 11月 25日	議事録作成者	前田 和崇
--------	---------------	--------	-------

委員会議事録は理事会資料として提出します。

会議終了後、1週間以内にメールで事務局へご提出ください。〔 提用出先：info@rehakyoh.jp 〕